

日時：平成26年9月9日（火）14：00～17：00 参加人数：28名（うち実習生3名）

1 意見交換会 テーマ：高齢期の資源不足について

10月に行われる地域包括支援センターとの合同意見交換会に向けて、意見交換をしたい内容や聞きたい事について、3グループに分かれて話し合いを実施。

① 川崎地区

- ・利用者の親が高齢となり、介護保険を利用したい時にどのように支援につなげれば良いか？
- ・65歳以上の障害をお持ちの方で、ケアマネージャー、障害者相談支援センターを合わせて利用されているケースがあるが、どのように連携をしているのかについて知りたい。
- ・地域包括支援センターの基礎情報を知りたい。

② 田島地区

- ・GHに入居をされている高齢の障害者が、病気やけがで入院をし、何らかの理由でホームに居られなくなってしまった時に、地域包括支援センターの方でどのような対応をして下さるのか？
- ・高齢の障害者の方の中でケアマネージャーが付いている人といない人がいるが、その違いは何か？
- ・高齢者の方のGHでは、医療行為についてはどこまでやれるのか？

③ 大師地区

- ・地域包括支援センターの役割や支援方法について知りたい。
- ・介護保険のGHや入所施設について、種類や特徴、金額等について学びたい。
- ・地域包括支援センターの方で行っている地域向け高齢者向けの啓発活動について学びたい。

2 委員会活動について

① 研修

11月11日（火）に川崎市わーくす川崎と川崎市視覚障害者情報文化センターの見学を実施する予定のため、その内容や流れについて検討を行なう。

② 当事者参加

田島支援学校の生徒会をお呼びし、お話を伺う予定で調整をしている。時期については、3年生の進路が決まるであろう2月もしくは1月で検討している。内容については、生徒会活動の発表と、事前にテーマをお伝えし、それについてお話を頂く方向で考えており、詳細を今後検討して行く。

③ 広報

利用者の方の絵を持ってきてもらい確認を行った。また、他区のパンフレット等を参考にしながら、意見交換を実施。レイアウトについては、今回の話し合いの内容を踏まえて次回の活動の中で決定を行う。今年度は掲示用と配布用の2種類作成に向けて動いて行く予定。

3 広報ワーキングからの報告

7月18日に第1回の広報ワーキンググループの活動を実施。ワーキンググループの業務内容の確認と、各区の取り組み状況についての情報交換を行った。

4 川崎市地域自立支援協議会事務局会議報告

- ・第2回川崎市地域自立支援協議会連絡会議のご案内。
- ・課題整理に関するワーキングがスタート。
- ・各専門部会の活動内容についての報告

※次回：10月14日（火）14：00～17：00 南部身体障害者福祉会館